

## 水俣市子ども・子育て支援事業計画（素案）についてのパブリック・コメント 実施結果及び市の考え方について

「水俣市子ども・子育て支援事業計画素案」について、市民の皆さまからの御意見を募集しましたが、寄せられました御意見と、これらに対する市の考え方を下記のとおり掲載いたします。御意見をお寄せいただきありがとうございました。

### 記

#### 1 募集期間

平成27年2月4日（水）～平成27年2月24日（火）

#### 2 閲覧場所

総務課行政資料閲覧コーナー、福祉課、こどもセンター、市保健センター、市立図書館、市立総合体育館、総合医療センター、ふれあいセンター、もやい館、おれんじ館、愛林館、社会福祉協議会

#### 3 御意見総数（意見提出者数）

提 出	0 件
郵 送	0 件
F A X	0 件
Eメール	1 件（1人）
計	1 件（1人）

#### 4 御意見の取り扱い

意見を踏まえ素案を修正・追加補足するもの	0 件
今後の取り組みの参考とするもの	1 件

## 1 パブリック・コメント意見に係る市の考え方

No	項目名とページ	意見	市の考え方
1	<p>【ページ】 37P</p> <p>【項目名】 その他</p>	<p>現在国の推進する地域子育て支援拠点事業の実施数は全国で6,233ヶ所（平成25年度 国庫補助対象分・少子化対策企画室調べ）と広がっています。またNPO法人が主体となっている子育て・子育て支援の実施箇所は5,722ヶ所（NPO法人子育てひろば全国連絡協議会調べ）にのぼっています。</p> <p>またNPO法人が少ない地方都市においては、幼稚園・保育所・児童館などの子ども関係機関が蓄積された保育・教育経験をいかし、子育て支援を推進しています。</p> <p>そこで3点意見ですが、</p> <p>①&lt;その他&gt;の項目の「○幼稚園での子育て支援の推進」に、「保育所、図書館、児童委員」などの子どもに関わる関係機関を加えることにより、制度や細かな差異をこえて子ども・子育てを中心とした子育て支援の連携体制の構築のきっかけとなることを期待します。</p> <p>②近年老人ホームと保育所が一体になった施設や、高齢者施設が主体となった子育て支援の実施など、子ども・子育て支援のあり方も幅が広がっています。そこで、高齢者の文言がでできますが、さらに一歩具体的に推し進めるために、高齢者施設の積極的な子育て交流や支援の推進や、自治会の子育て支援の協力といった、点ではなく地域という面によるゆるやかで多様な子育て支援を期待します。</p> <p>③最後に、全国では子育て支援の中心的役割をNPO法人が担っており、様々な理由があげられますが、子育て世帯の生活環境・労働状況が多様化している現代社会においては、柔軟な取組みのできるNPO法人がもっともニーズをくめると考えられます。そのため、子育てで一旦退職しその後意欲も能力もあるお母さんたちの再雇用の意味も含めて、NPO法人設立等の積極的支援体制を望みます。</p>	<p>①子育て・子育て支援は、市内の社会福祉法人や学校法人等におきまして、取り組みがなされているところですが、子どもに関わる関係機関の連携は、本計画においても重要であると認識しており、計画書本文中においてもその重要性を各所において明記しているところです。そのため、ご意見を頂きました「幼稚園での子育て支援の推進」での、関係機関の連携につきましては、全ての事業の基本となるとの認識から、特に記載してはおりませんが、ご意見のように子どもに関わる関係機関の連携を進めて参りますのでご理解をお願いいたします。</p> <p>②核家族化や世帯の孤立といった面からも、高齢者と児童が交流できる場所は、非常に有意義であると認識しています。当市では、地域に開放した交流サロンを数箇所の法人立保育所が自主的に実施していますが、自治会や高齢者施設への協力等につきましては、今後、検討してまいります。</p> <p>③子育て支援に関するNPO法人は、当市の制度においては、現在、実績がございませんが、子育てで一旦退職し、その後意欲も能力もあるお母さんたちが子育て支援に関わって頂けるのであれば大変心強いことだと考えます。しかしながら、ご要望のありましたNPO法人設立等の積極的支援体制につきましては、そのようなNPO法人の活動が見えてきた時点でどのような支援が可能か等を含め、今後、検討してまいります。</p>